



各位

平成29年5月9日

上場会社名	三光産業株式会社
代表者	代表取締役社長 遠藤 幹雄
(コード番号)	7922)
問合せ先責任者	取締役経理担当 高橋 光弘
(TEL)	03-3403-8134)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

(1) 平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,000	百万円 75	百万円 100	百万円 380	円 銭 61.35
今回修正予想(B)	9,930	△129	△74	204	33.00
増減額(B-A)	△70	△204	△174	△175	
増減率(%)	△0.7	—	—	△46.2	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	9,831	△241	△257	△464	△74.98

(2) 平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,700	百万円 180	百万円 200	百万円 480	円 銭 77.50
今回修正予想(B)	7,859	△30	34	175	28.26
増減額(B-A)	159	△210	△165	△304	
増減率(%)	2.1	—	△82.5	△63.5	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	7,648	68	62	22	3.62

(3) 修正の理由

[連結業績予想の修正]

平成29年3月期通期の業績につきましては、売上高は、タッチパネル関連製品の売上が増加したものの、シール・ラベル製品の需要に回復がみられなかったこと等により、当初予想を若干下回る見込みであります。

利益面につきましては、営業利益は、前年比で改善傾向にあるものの、第1四半期連結会計期間におけるタッチパネル関連製品の歩留率の悪化が影響し、当初予想よりも売上総利益率が低下したことや販管費の増加等により、前回予想を下回る見込みであります。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、本日公表しております「営業外収益（為替差益）の減少、特別損失の計上及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」の通り、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても減益となる見込みであります。

[個別業績予想の修正]

平成 29 年 3 月期の個別の通期業績につきましても、日本国内の売上高は増加したものの、連結と同様の理由により、営業利益は前回予想を下回る見込みであります。また、経常利益、当期純利益についても本日公表しております「営業外収益（為替差益）の減少、特別損失の計上及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」の通り減益となる見込みであります。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の種々の要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上